

改正薬機法に向けた 薬剤師のためのWebセミナー

～ **ゼロから学ぶ**臨床検査値を活かした処方鑑査と服薬指導～

日時

2020年7月7日(火) 19:00～19:40

座長

千葉大学医学部附属病院 薬剤部

山口 洪樹 先生

演題

その肝機能悪化 どう考える？

演者

千葉大学医学部附属病院 薬剤部

山崎 香織 先生

【抄録】

肝機能の主な活用場面は、副作用評価（薬物性肝障害）、肝機能低下時の投与禁忌回避・用量調節、定期的に肝機能検査が必要な医薬品の使用時です。

例えば、ポリコナゾールを使用している患者のALPが5500 U/Lまで徐々に上昇した場合、疑義照会しますか？
フェノフィブラート160mg 56日分で開始となった場合、疑義照会しますか？実例をもとに解説します。

本講演会のご視聴を希望される際には、裏面の視聴方法より申し込み下さい。
追って、視聴方法等の詳細をメールにてご案内をさせていただきます。
ご連絡を頂く、個人情報には本会運営の目的のみに使用させていただきます。

視聴方法

ご視聴を希望される方は①～③のいずれかでお申し込み下さい。

①弊社担当MRまでご連絡下さい。

②kyosuke-akasaki@ds-pharma.co.jp（赤崎宛）へご施設名・御名前を記載の上、送信下さい。

メールアドレス⇒
QRコード



③下記申込書をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

追って、視聴方法等詳細をメールにてご案内致します

※ご連絡いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます

期日：7月2日（木）までにご連絡お願い致します

参加申込書

①	御名前	
	ご施設名	
	E-mail	
②	御名前	
	ご施設名	
	E-mail	
③	御名前	
	ご施設名	
	E-mail	

申し込み先

大日本住友製薬株式会社 千葉支店 赤崎 恭介 行

FAX：043-211-8421

共催： 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 / 大日本住友製薬株式会社